



# 共に祈り、共に願う。

## 一般参拝のご案内

## 30周年記念 東大寺 仏法興隆花まつり 千僧法要

—慈悲の行動、世界平和の祈り—

宗派・地域を超え、全国から集う青年僧侶とともに  
奈良・東大寺大仏様の前で世界平和を祈りましょう。

平成30年 **4月26日(木)**

**集合場所** 東大寺本坊(現地集合・現地解散)

**参加費** お一人様 3,000円(献花料・大仏殿拝観料・記念品含みます)

**募集定員** 100名様

**申込締切** 平成30年4月12日(木)

※定員になり次第、締切ります。ご了承ください。  
※諸事情により、内容の一部が変更になる場合があります。

平成30年4月26日、奈良東大寺大仏殿にて仏法興隆および世界平和を願って、「花まつり千僧法要」を開催いたします。

この法要は、昭和63年4月26日より毎年続けられている法要で、全国各地域・各宗派より多くの僧侶が参集し、宗派の垣根を越え、お互いを尊重しあい、慶讃の人々と集い、法要が営まれてきました。今回は30周年記念法要となります。

この度の千僧法要を運営する全日本仏教青年会の今期活動テーマは、「慈悲の行動～日本仏教の今を世界へ～」です。東京オリンピック・パラリンピックを2年後に控え、日本経済の再興が期待されている一方で、自然災害に苦しむ人々や貧困に悩む家庭、そして子どもたちの存在を忘れてはなりません。全日本仏教青年会は、7年前に発災した東日本大震災より超宗派の力をさらに結集し、様々な支援活動や慰霊法要を厳修し祈りを重ねてきました。建物や道路の整備だけではなく、「こころ」の救済を重要な課題として、引き続き、支援活動「慈悲の行動」に取り組んで参ります。

今より1200年も昔、天変地異による飢饉や災害に見舞われた時、聖武天皇は国家安定の願いを立て大仏(毘盧舎那仏)を建立しました。今回は30周年という記念の節目にあたり、改めて発願当時の思いを巡らせながら、この千僧法要を仏法興隆の契機とし、さらに人類共通の目標である世界平和の祈りを皆で共に捧げたいと思います。

この法要の一般参拝を実施するにあたり、ご参列いただきます皆様には東大寺大仏殿にて青年僧侶と共に法要を行っていただくことができます。

東大寺大仏殿で法要の縁を結ばせていただきたいと思いますので、多くの皆様にご参加くださいますよう、ここにお願ひ申し上げます。

全日本仏教青年会 理事長 倉島隆行 合掌

主催:全日本仏教青年会 共催:東大寺、南都二六会

- 参拝日程 11:30 東大寺本坊集合・受付  
 内容 12:30 行列参加行進  
 13:00 大仏殿入堂・着席・祈願法要参列  
 14:00 世界平和を祈る大散華  
 14:20 記念撮影・アショカピラー法要参列  
 15:00 記念品授与・解散

## 仏法興隆花まつり千僧法要とは

### 花まつり千僧法要 誓願文

仏教伝来以来1400余年、仏教は日本人の心の支えとして多くの文化・思想を育んできました。また仏教は多くの民衆の中に溶け込み、信仰として人々に生きる力を与えてきました。しかしながら今日、日本の社会構造は大きく変わり、仏教の社会における意義も変わりつつあります。物質的豊かさを誇る一方で、生への不安と混迷にさいなまれる人々が増えつつあるように思われます。

かつて聖武天皇は、単に人々の幸福と安寧ばかりでなく、動物も植物も共に栄えることを願われて、毘盧遮那仏の造像を発意され、東大寺に千僧、万僧を招待してその開眼供養会を催されました。

このたび、われわれ仏弟子たちは聖武天皇の故事を思い起こし、仏法の弘通に情熱を傾けた先徳たちを追慕し、宗派を超えて千僧相集うことにしました。

われわれはこの機を縁とし、釈迦牟尼仏帰依の法要を通して苦悩する人々の心の救済と人類の福祉・世界の平和に寄与せんことを毘盧遮那仏のご宝前に誓願したいと思ひます。

昭和63年4月26日 全日本仏教青年会



### 花まつり千僧法要記念宝塔(アショカピラー宝塔碑文)

昭和63年(1988年)4月26日、全日本仏教青年会は、仏法興隆の願いをもって「花まつり千僧法要」(企画/全国曹洞宗青年会・南都二六会)をこの東大寺大仏殿で開催しました。法要には全国から宗派の違いを超えて1700余名の僧侶、万余の慶讃の人々が集い、苦悩する人々の心の救済と人類の福祉・世界の平和に寄与することを誓願しました。この宝塔は、その精神を永く継承し青年僧の思いを後世に伝えようとするものです。その昔インドのアショカ王は、各地には詔勅を刻んだ石柱を立て、仏教精神に裏付けられた理想社会の建設を目指されました。それらの石柱はアショカピラーと呼ばれ、その柱頭部は美術的にも極めて価値の高いものと評価されています。この宝塔は、仏法を象徴する神聖な獅子をかたどったサルナートのアショカピラー柱頭部を忠実に復元したものです。また宝塔の下には、法要の参加者名簿、全国から寄せられた未来へのメッセージを封印したタイムカプセルが埋設されています。このタイムカプセルは、日本に仏教が伝わって1500年の年、西暦2038年に開封されることになっています。

仏教弘通と理想社会の実現のために汗された多くの先達と同様に、この宝塔を訪れる人々が共に手を取りあつて人類の福祉や世界平和実現への道に歩まれることを祈念いたします。



お問い合わせ・お申し込み先

### 全日本仏教青年会事務局

〒961-8001 福島県西白河郡西郷村羽太字狸屋敷164 大龍寺内  
 事務局長 内藤宏信

tel.090-7063-2030 fax.03-6685-3386

mail.info@jyba.ne.jp

お申込み方法. 必要事項を入力の上、全日本仏教青年会事務局までメール または FAX でお申込みいただけます。

申込項目(氏名・人数・住所・電話番号・寺院名) ※寺院名は、菩提寺がある場合ご記入下さい。

氏名	人数	人
住所		
電話番号		
寺院名		

法要参列順路

